



第9週の発生動向(2004/2/23~2004/2/29)

1 インフルエンザについては、青森、弘前、五所川原保健所では先週出されていた警報が解除されましたが、八戸、上十三保健所管内の注意報及びむつ保健所管内の警報は先週に引き続き出されています。

第9週定点把握五類感染症

Table with columns: 保健所名, 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, 青森県計, 発生の傾向. Rows list various diseases like 72 インフルエンザ, 60 咽頭結膜熱, etc.

Table titled '定点数' showing counts for 青森, 弘前, 八戸, 五所川原, 上十三, むつ, and 合計 across categories like インフルエンザ, 小児科, etc.

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

発生傾向・「」増加傾向、「」減少傾向、「」ほぼ横ばい、「空欄」患者発生数0、■は注意報、■は警報

第9週定点把握五類感染症(基幹定点:定点数6)と全数把握感染症(16年計には、今回届出された件数を含む)

- 82 マイコプラズマ肺炎 八戸保健所管内 1人(16年計 11人)
59 RSウイルス感染症 弘前保健所管内 2人(16年計 6人)

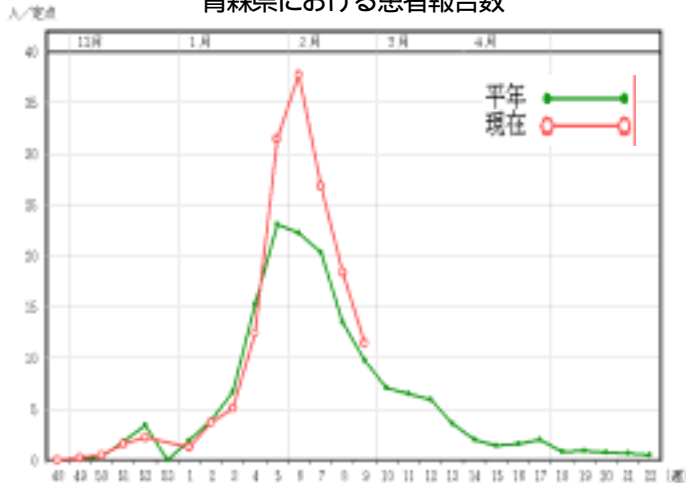
病原体検出情報

青森地域のインフルエンザ患者から16株、弘前地域のインフルエンザ患者から7株、インフルエンザウイルスA香港(H3)型が分離されました。

感染症の巻

インフルエンザ

青森県における患者報告数



昨年とは過去10年間の週別平均値を表しています。

・ 県内の患者報告数は先週(第8週)1,159人から今週(第9週)720人へと減少しました。全国における第8週のレベルマップによると、全国的に報告数は減少していますが、まだ増加している地域もあることから依然として警戒が必要です。

全国における流行レベルマップ(第8週)

